

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

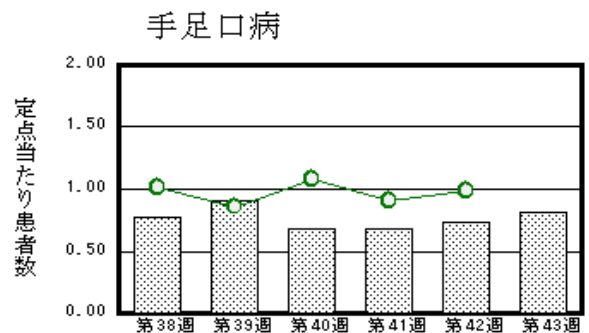
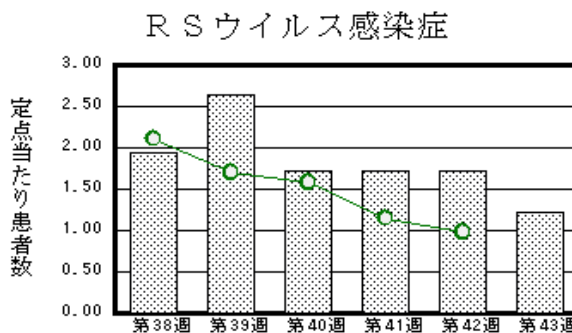
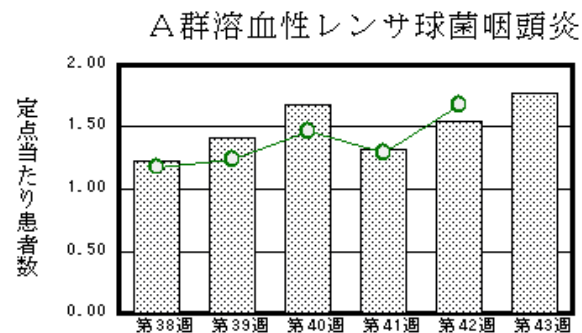
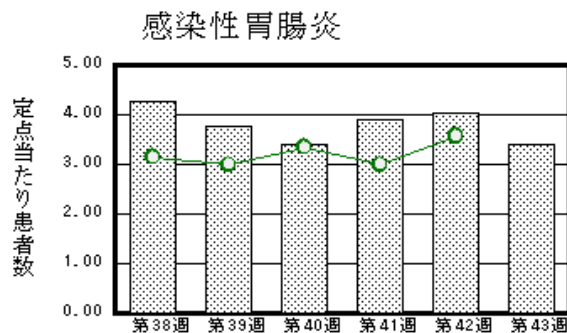
<週報> 第43週 (平成30年10月22日～10月28日)

発行日：平成30年10月31日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansan@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎75名(3.41名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎39名(1.77名) ③RSウイルス感染症27名(1.23名) ④手足口病18名(0.82名) ⑤咽頭結膜熱11名(0.50名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(75名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(39名) ③RSウイルス感染症(27名) ④手足口病(18名) ⑤咽頭結膜熱(11名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は75名です。定点当たり報告数は減少しました(4.05名→3.41名)。地域別にみると、二州地区7.00名、福井地区4.43名、坂井地区4.00名、丹南地区1.80名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は39名です。定点当たり報告数は増加しました(1.55名→1.77名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区2.00名、二州地区2.00名、坂井地区1.33名、丹南地区0.60名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は27名です。定点当たり報告数は減少しました(1.73名→1.23名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、二州地区3.33名、丹南地区1.00名、若狭地区1.00名、福井地区0.29名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は18名です。定点当たり報告数は増加しました(0.73名→0.82名)。地域別にみると、坂井地区2.00名、丹南地区1.40名、二州地区1.00名、奥越地区0.50名、福井地区0.14名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第41週号(10月8日～10月14日)要点

発生動向総覧	<第41週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い <9月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 例年11月末から12月にかけて流行が開始し、ピークは1月末から2月上旬が多い。今シーズンは、ほぼ例年通りの値で推移しており、引き続き注視していく必要がある
感染症関連情報	◆海外感染症情報 エボラウイルス病 コンゴ民主共和国(更新2) ◆その他 風疹急増に関する緊急情報(2018年10月17日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核2名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症1名、百日咳7名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第43週 平成30年10月22日(月)～平成30年10月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(42週)
インフルエンザ* (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ* を除く)	2 0.18						2 0.06		955 0.19
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	2 0.29		8 4.00	5 1.00	10 3.33	2 1.00	27 1.23	38 1.73	3087 0.98
	咽頭結膜熱	4 0.57	1 0.33	4 2.00	2 0.40			11 0.50	10 0.45	893 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	14 2.00	4 1.33	11 5.50	3 0.60	6 2.00	1 0.50	39 1.77	34 1.55	5300 1.68
	感染性胃腸炎	31 4.43	12 4.00	2 1.00	9 1.80	21 7.00		75 3.41	89 4.05	11225 3.56
	水痘	1 0.14				1 0.20		2 0.09	5 0.23	853 0.27
	手足口病	1 0.14	6 2.00	1 0.50	7 1.40	3 1.00		18 0.82	16 0.73	3131 0.99
	伝染性紅斑								4 0.18	1209 0.38
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.50		1 0.33	2 1.00	7 0.32	7 0.32	1274 0.40
	ヘルパンギー ナ	1 0.14				1 0.20	1 0.33	1 0.50	6 0.27	1653 0.52
	流行性耳下腺 炎								12 0.55	387 0.12
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜 炎									609 0.87
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		12 0.03
	無菌性髄膜炎									21 0.04
	マイコプラズマ肺 炎		*						2 0.33	153 0.32
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									2 0.00
	インフルエンザ (入院患者数)									14 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

- (注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第43週 平成30年10月22日(月)～平成30年10月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	3			1							～5ヶ月									
～11ヶ月	1	～11ヶ月	7	1	1	4				3			～11ヶ月									
1歳		1歳	10	1	1	11		3		4			1歳									
2歳	1	2歳	2	5	1	6		6					2歳									
3歳		3歳	4	2	7	8		3			1		3歳									
4歳		4歳	1	2	7	11		3					4歳									
5歳		5歳			4	4	2	2			2		5歳									
6歳		6歳			3	6		1					6歳									
7歳		7歳			2	3							7歳									
8歳		8歳			2	2					1		8歳									
9歳		9歳			6	3							9歳									
10～14歳		10～14歳			4	13							10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上			1						
80歳以上																						
合 計	2	合 計	27	11	39	75	2	18		7	4		合 計			1						
前期計		前期計	38	10	34	89	5	16	4	7	6	12	前期計					2				
当期間/前期	***	当期間/前期	0.71	1.1	1.15	0.84	0.4	1.13		1	0.67		当期間/前期	***	***	***	***		***	***	***	
増減数	2	増減数	-11	1	5	-14	-3	2	-4		-2	-12	増減数			1		-2				

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患